

2017
6
No. 157

しゃっきー

平成28年度事業報告と決算 地域社会の福祉課題の解決に 取り組みました

■福祉サービス第三者評価を受けています

■厚岸町成年後見実施機関運営協議会を開催しました

■新たな職員採用と人事異動をお知らせします

■福祉のまちづくりは
皆さんの会費に支えられています

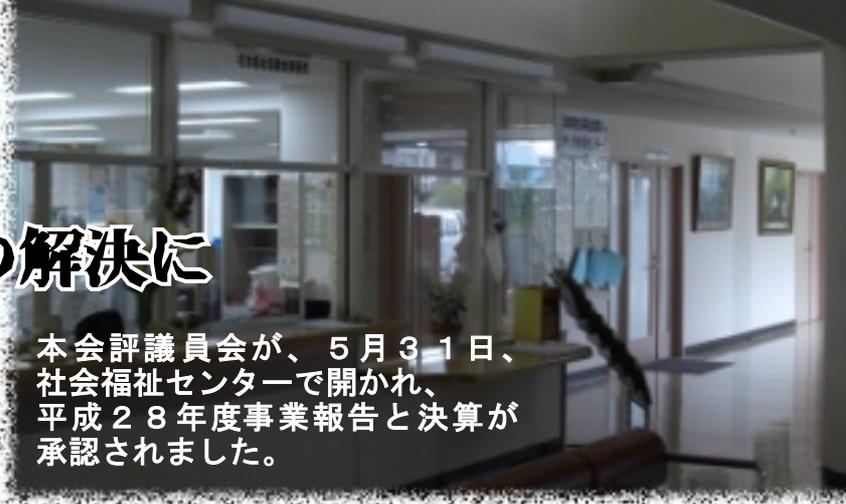
■ボランティア通信「なかよし」
「ボランティアスタッフを募集します」ほか



しゃっきーは厚岸町社協のシンボルキャラクター名です。



4月4日、町出身の歌手宇佐美淳子さんが、心和園辰来園さん、歌の披露をしていただきました。



平成28年度事業報告と決算 地域社会の福祉課題の解決に 取り組みました

本会評議員会が、5月31日、社会福祉センターで開かれ、平成28年度事業報告と決算が承認されました。

事業報告

2016年度(平成28年度)、国においては、社会福祉法人改革が本格実施され、当協議会においても重要な変革期を迎える年になりました。また、地域においては、さらなる人口減少や少子高齢化に歯止めがかからず、支援を必要とする人々、支援の手が届かない人々が顕在化しています。

このような状況の中、本会の取組みは、自らの公益性と非営利性のもとに、適切に地域の福祉基盤を担う役割を果たしていくことで、住民の期待とニーズに応えるとともに、自らの存在意義を明らかにしていくことが重要になっていきます。

これらを踏まえ、厚岸町社会福祉協議会では、従来同様に地域福祉の中核的な組織として、これまで積み上げてきた地域の相互活動によるネットワークや各種福祉サービスの提供を通して、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていけることを基本目標に地域住民や社会福祉関係者がお互いに協力して、地域社会の福祉課題の解決に取り組みました。

また、本年は地域福祉実践計画(第5期)「あつけし地域福祉実践ぷらん」の最終年次計画を迎えたことから、これまで実践してきた成果を検証し、継続性をもった新たな地域福祉実践計画(第6期)を策定しました。

法人在宅事業

- 1 法人本部事業
- (1) 法人運営事業
 - 理事会・評議員会等の開催
理事会/年5回、評議員会/年4回、監査/年4回
 - 部会・委員会の開催
総務・地域部会/年3回、民児厚生部会/年2回、福祉相談所運営委員会/年2回、ボランティアセンター運営委員会/年2回、苦情解決第三者委員会/年1回
 - 広報委員会/年5回
 - 福祉団体等への助成
厚岸町遺族会「7万円」、厚岸町老人クラブ連合会「5万円」
 - 広報活動
社協日より/年6回、社協ミニニ日より/年6回、ホームページ更新(随時)
 - (2) 福祉推進事業
厚岸町地域支えあいネットワーク会議
 - 会議の開催/年1回
 - 緊急情報キット「かけはし」配布(更新)事業
実施地区(自治会)/9地区、設置更新件数/354件
 - たすけあいチーム助成事業
助成地区(自治会)/8地区、助成総額「20万円」
 - 地域福祉懇談会
実施地区(自治会)/3地区、参加者数/延34名
 - 住民主体のサロン活動支援
活動場所の提供/1団体、レクリエーション指導/年6回
 - ふらっとニコニコ広場2016
実施日/8月2日、場所/社会福祉センター、内容/

- ① ステージ企画(鼓魂絆纏、SWEET☆BOX)② 体験の広場(ふわふわドーム、おりがみ、レクリエーション)
- ④ ふれあいの店(軽食、生産品販売、牛乳無料配布等)⑤ 福祉ブース、参加者/276名
- ふれあい会食会
ひとり暮らし高齢者などの交流の場(月1回)、参加延べ人数/244名
- 赤い羽根チャリティーパークゴルフ大会
実施日/9月27日、場所/宮園運動公園パークゴルフ場、参加者/54名、募金額/5万4千737円
- チャリティービアパーティー
実施日/9月7日、場所/社会福祉センター、参加者/286名、収益/4万1千521円



厚岸町障害者(児)ふれあい
フェスティバル「こう福祉
21」への支援・協力

実施日／11月6日、場所／
社会福祉センター、参加者
／530名

介護職員初任者研修(旧2級
ヘルパー課程)

実施機関／7月4日～11月
9日(約5カ月間)

(3)権利擁護事業

日常生活自立支援事業

新規件数／1件、継続件数
4件、終結件数／2件

権利擁護センターの設置

あんしんサポートセンター
開所(11月1日)、相談件数
／8件、法人後見受任／1
件

(4)ボランティアセンター運
営事業

地域ボランティア活動等の
発掘・推進

ボランティア数／個人登録
16名、団体登録8団体

ファミリーサポート事業

会員状況／依頼会員29名、
提供会員10名、両方会員2
名、活動件数／年180件
説明会／年7回、交流会／
年2回

ハートコール事業

利用対象者／10名、コール
回数／延385回、協力ボ
ランティア／4名

災害ボランティアセンター
推進連絡会

会議の開催／年2回
ボランティア研修会

実施日／3月4日、場所／
社会福祉センター、参加者
24名

学校教育との連携(「福祉の
学習」出前講座)

学習プログラム／講話「福
祉の仕事」(厚岸小学校)、
車いすバスケット体験(厚
岸中学校)



ボランティア情報誌の発行

なかよし(社協だより・社協
ミニだより併載)／年12回
(5)生活福祉資金貸付事業

低所得者・障害者・高齢者

世帯支援や就労支援を目的
に貸付

貸付件数(償還中含む)／14
件うち新規0件

(6)低所得者資金貸付事業

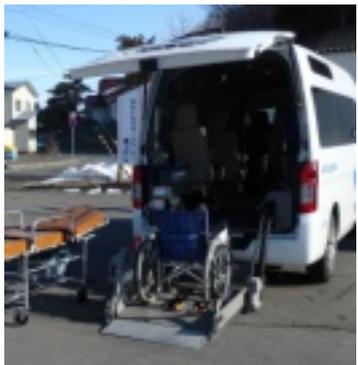
貸付援助のおける生活向上
と生活意欲の助長促進
貸付件数(償還中含む)／10
件うち新規8件

2 受託事業

(1)外出支援サービス事業

福祉車両による病院等への
送迎

運行日数／205日、利用
回数(片道換算)／延1千2
66回



(2)福祉バス運行管理事業

福祉バス「あやめ号」の運
行管理

運行日数／133日、利用

人数／延2千540名

(3)介護予防普及啓発事業

元気いきいき教室

第1回(湖南)延117名

第2回(湖北)延82名

第3回(湖南)延113名

第4回(湖北)延123名



(4)福祉相談事業

地区相談所／民生委員宅常
時設置、中央福祉相談所／
隔月1回、無料法律相談／
年3回

3 訪問介護サービス事業

(1)訪問介護事業

介護保険制度による訪問介
護サービスの提供

【要介護認定別利用状況】

要支援1「110名」

要支援2「76名」

要介護1「409名」

要介護2「203名」

要介護3「105名」

要介護4「81名」

要介護5「25名」

(2)障害福祉サービス

障害者の自立支援を目的と
した訪問介護サービスの提
供

【居宅介護】利用時間／延7
44時間

【重度訪問介護】利用時間／
延341時間

(3)生活管理指導員派遣事業

介護保険非該当高齢者への
援助(ヘルパー派遣)
利用時間／延216時間

4 居宅介護支援事業

(1)居宅介護支援事業

介護保険制度の各種サービ
ス利用の際の介護サービス
計画書(ケアプラン)の作成、
相談業務

【要介護認定別利用状況】

要支援1「139名」

要支援2「159名」

要介護1「497名」

要介護2「413名」

要介護3「271名」

要介護4「102名」

要介護5「59名」

施設通所事業

1 施設介護サービス事業

(1) 特別養護老人ホーム心と園(介護老人福祉施設)

介護保険制度による施設介護サービス(多床室)の提供

【利用状況】別表1のとおり
各種行事・イベントの実施
行事・イベント数/年 84回

(2) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

介護保険制度による施設介護サービス(ユニット)の提供

【利用状況】別表2のとおり
各種行事・イベントの実施
行事・イベント数/年 55回

(3) 短期入所生活介護事業

介護保険制度による短期入所生活介護サービスの提供

【利用状況】別表3のとおり
(4) 障害福祉サービス事業
障害者の自立支援を目的とした短期入所サービスの提供

(5) 生活管理指導短期宿泊事業

利用回数/延230回
空き部屋において短期間の

宿泊、生活指導及び体調管理を行う(※利用実績なし)

2 通所介護サービス事業

(1) 通所介護事業
デイサービスにおいて介護保険制度による介護サービスの提供

【利用状況】別表4のとおり
各種行事・イベントの実施

行事・イベント数/年 21回
(2) 訪問入浴介護事業
介護保険制度による訪問入浴サービスの提供

【要介護認定別利用状況】
要介護2「19名」
要介護3「32名」
要介護4「4名」
要介護5「43名」

(※他の要介護度の利用なし)

(3) 生きがい活動支援通所事業
介護保険制度外による入浴・食事・レクリエーション等のサービスを提供

利用回数/延378回

(4) 配食サービス事業
65歳以上のひとり・夫婦世帯を対象に食事を配達

利用回数/延781回
(5) 身体障害者デイサービス事業

障害者を対象に入浴・食事・創作活動等のサービスを提供
利用回数/延74回

〔別表1〕特別養護老人ホーム心と園(多床室)の利用状況 延人数

月別	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	0名	300名	592名	557名	1,449名	96.6%
5月	0名	341名	585名	567名	1,493名	96.3%
6月	0名	300名	529名	510名	1,339名	89.3%
7月	0名	341名	573名	523名	1,437名	92.7%
8月	31名	237名	554名	542名	1,364名	88.0%
9月	30名	211名	528名	517名	1,286名	85.7%
10月	31名	265名	569名	512名	1,377名	88.8%
11月	30名	270名	544名	531名	1,375名	91.7%
12月	31名	279名	559名	540名	1,409名	90.9%
1月	31名	246名	557名	597名	1,431名	92.3%
2月	28名	227名	480名	496名	1,231名	87.9%
3月	31名	270名	530名	587名	1,418名	91.5%
計	243名	3,287名	6,600名	6,479名	16,609名	(平均 91.0%)

〔別表2〕特別養護老人ホーム心と園(地域密着型)の利用状況 延人数

月別	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	60名	270名	120名	79名	529名	98.0%
5月	62名	279名	124名	93名	558名	100.0%
6月	60名	300名	90名	90名	540名	100.0%
7月	62名	287名	69名	93名	511名	91.6%
8月	93名	248名	62名	93名	496名	88.9%
9月	90名	240名	90名	90名	510名	94.4%
10月	124名	228名	93名	76名	521名	93.4%
11月	120名	210名	90名	60名	480名	88.9%
12月	124名	217名	93名	62名	496名	88.9%
1月	123名	226名	93名	62名	504名	90.3%
2月	109名	196名	100名	56名	461名	91.5%
3月	122名	191名	124名	93名	530名	95.5%
計	1,149名	2,892名	1,148名	947名	6,136名	(平均 93.4%)

〔別表3〕短期入所(ショートステイ)の利用状況 延人数

月別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	0名	1名	29名	96名	212名	91名	0名	429名	71.5%
5月	0名	0名	33名	124名	203名	116名	29名	505名	81.5%
6月	6名	0名	12名	122名	219名	122名	28名	509名	84.8%
7月	0名	0名	20名	106名	229名	113名	57名	525名	84.7%
8月	0名	11名	15名	117名	214名	124名	57名	538名	86.8%
9月	0名	8名	47名	116名	212名	106名	0名	489名	81.5%
10月	0名	13名	41名	139名	245名	91名	15名	544名	87.7%
11月	0名	6名	49名	120名	203名	103名	29名	510名	85.0%
12月	0名	0名	29名	119名	274名	135名	30名	587名	94.7%
1月	8名	0名	25名	138名	210名	77名	29名	487名	78.5%
2月	0名	0名	49名	119名	175名	128名	21名	492名	87.9%
3月	6名	0名	22名	95名	226名	163名	3名	515名	83.1%
計	20名	39名	371名	1,411名	2,622名	1,369名	298名	6,130名	(平均 84.0%)

〔別表4〕在宅老人デイサービスセンターの利用状況 延人数

月別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	稼働率
4月	36名	51名	187名	147名	115名	50名	4名	590名	64.8%
5月	49名	41名	189名	153名	109名	57名	8名	606名	66.5%
6月	39名	54名	209名	165名	88名	34名	12名	601名	66.0%
7月	45名	54名	219名	137名	71名	71名	4名	601名	66.0%
8月	49名	56名	207名	143名	90名	47名	1名	593名	62.7%
9月	38名	58名	211名	152名	89名	38名	0名	586名	64.3%
10月	35名	51名	207名	142名	64名	41名	0名	540名	59.3%
11月	38名	42名	225名	156名	56名	41名	0名	558名	61.3%
12月	40名	40名	212名	136名	82名	38名	0名	548名	57.9%
1月	32名	35名	173名	122名	102名	35名	0名	499名	54.8%
2月	37名	41名	200名	133名	101名	42名	0名	554名	65.9%
3月	34名	43名	232名	129名	109名	50名	0名	597名	63.1%
計	472名	566名	2,471名	1,715名	1,076名	544名	29名	6,873名	(平均 62.7%)

社会福祉センター事業

貸館利用状況

利用件数/706件、利用者数/1万4千514名
(※湖南地区出張所・情報館分館利用者を除く。)

施設整備状況

10万円以上の施設整備/消防設備取替(誘導灯・屋内消火栓)

法人単位資金収支計算書

(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	2,548,000	2,499,000	49,000
	寄附金収入	291,000	268,300	22,700
	経常経費補助金収入	42,923,000	42,864,506	58,494
	助成金収入	300,000	246,000	54,000
	共同募金配分金収入	1,284,000	1,284,674	△ 674
	受託金収入	15,652,000	15,658,354	△ 6,354
	貸付事業収入	1,000,000	256,000	744,000
	事業収入	6,296,000	6,308,947	△ 12,947
	負担金収入	140,000	140,000	0
	介護保険事業収入	419,048,000	420,770,117	△ 1,722,117
	障害福祉サービス等事業収入	4,688,000	4,703,254	△ 15,254
	借入金利息補助金収入	817,000	816,240	760
	受取利息配当金収入	13,000	4,333	8,667
その他の収入	1,264,000	1,289,611	△ 25,611	
事業活動収入計(1)	496,264,000	497,109,336	△ 845,336	
支出				
人件費支出	349,574,000	346,554,219	3,019,781	
事業費支出	74,749,000	72,396,803	2,352,197	
事務費支出	54,780,000	52,409,010	2,370,990	
貸付事業支出	1,000,000	330,000	670,000	
共同募金配分金事業費	60,000	60,000	0	
助成金支出	420,000	320,000	100,000	
負担金支出	345,000	344,300	700	
支払利息支出	817,000	816,240	760	
事業活動支出計(2)	481,745,000	473,230,572	8,514,428	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	14,519,000	23,878,764	△ 9,359,764	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	6,250,000	6,250,000	0
	施設整備等収入計(4)	6,250,000	6,250,000	0
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	6,250,000	6,250,000	0
固定資産取得支出	1,565,000	1,555,184	9,816	
ファイナンス・リース債務の返済支出	4,659,000	4,657,032	1,968	
施設整備等支出計(5)	12,474,000	12,462,216	11,784	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 6,224,000	△ 6,212,216	△ 11,784	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	2,364,000	1,453,974	910,026
	その他の活動収入計(7)	2,364,000	1,453,974	910,026
	支出			
	積立資産支出	145,000	101,242	43,758
その他の活動による支出	7,297,000	7,291,745	5,255	
その他の活動支出計(8)	7,442,000	7,392,987	49,013	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 5,078,000	△ 5,939,013	861,013	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	3,217,000	11,727,535	△ 8,510,535	
前期末支払資金残高(11)	74,589,000	74,588,922	78	
当期末支払資金残高(10)+(11)	77,806,000	86,316,457	△ 8,510,457	

決算の概要

社協の予算は、社会福祉法人会計基準に基づき、資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表の計算書類に加え、付属明細書と財産目録で作成します。紙面の都合上、資金収支決

算書のみの掲載になります。資金収支計算書は、「お金が増えたかどうか?」などが一定期間(会計年度)の資金の増減をあらわす計算書で、社協の予算はこの計算書に基づき作成されています。この計算書からは、「予算どおりの資金運用ができたか」、「最終的なお金の残高」などを確認できます。

資金収支計算書から状況をみると、通常の事業活動における収入・支出を計上した、「事業活動による収支」では、収入計が4億9千710万円。主なものは、介護保険事業収入が85%を占め、町補助金等の経常経費補助金収入が8%となつています。支出計は4億7千323万円。主なものは、人件費で73%を占め、事業費で15%、事務費で11%となつています。事業活

資金収支計算書から

動収支差額は、2千387万円となり、経常的な事業活動の中では黒字を確保することができました。

固定資産や借入金などの収入・支出を計上した、「設備整備等による収支」の収支差額では、マイナス621万円の資金不足が生じ、また積立資産の取崩しや積立てなどの収入・支出を計上した、「その他の活動による収支」の収支差額でも、マイナス593万円の収支不足が生じています。

これら二つのマイナスの収支差額をプラスの事業活動資金収支差額から補つて、当期資金収支差額は、1千172万円となり、前年度からの前期末支払資金残高と併せ、最終的な資金残高である当期末支払資金残高は、8千631万円となりました。

このほかの計算書類、付属明細書と財産目録は、ホームページに掲載しています。

(※検索ワードに、「厚岸町社会福祉協議会」と打って検索してください。)

福祉サービス第三者評価を受けています

□町からの指定管理制度により厚岸町社会福祉協議会が運営する老人福祉施設では、実施するサービスの内容を外部の方が評価する福祉サービス第三者評価を受けています。

□平成27年度では、特別養護老人ホーム心和園のユニツト型施設部分について下表のとおりの評価を受けました。

□平成28年度では、デイサービスセンターについて、下表のとおりの評価を受けました。(平成29年5月現在では確定する前の暫定の評価です。)

この事業では、第三者評価を受けるために、自らのサービス内容について自己評価を行い、職員自らサービスの質を高める改善を進

■特別養護老人ホーム心和園第三者評価

評価結果(全106項目)		自己評価	
A評価	23項目	A評価	42項目
B評価	56項目	B評価	40項目
C評価	27項目	C評価	23項目

■デイサービスセンター第三者評価

評価結果(全91項目)		自己評価	
A評価	10項目	A評価	29項目
B評価	59項目	B評価	39項目
C評価	22項目	C評価	23項目

※評価の詳細は、北海道社会福祉士会ホームページ (<http://3sya.hokkaido-csw.or.jp/>) と厚岸町ホームページ (https://www.akkeshi-town.jp/kurashi/hokenfukushi/home_r/hyouka/) をご覧ください。



車椅子が寄贈されました

厚岸町社会福祉協議会では、株式会社ツルハホールディングス様並びにピップ株式会社様より社会貢献活動の一環として、北海道社会福祉協議会を通じ4台の車椅子の寄贈を受けました。

4台のうち3台は、特別養護老人ホーム心和園で、利用者様の快適な生活のために利用されています。また、残りの1台は、福祉センターを利用する方に貸し出したり、車椅子のレンタルに使用します。(車椅子のレンタルには申請が必要です。)

この他にも福祉学習の出席前授業に持参し、小中学生の車椅子体験などに活躍しています。

4台の活躍の場は様々ですが、職員一同大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



[右] 心和園の利用者さまからはたいへん喜ばれています。

厚岸町後見実施機関運営協議会を 開催しました



弁護士の福岡定吉さん、司法書士の菅原亮さん、社会福祉士の多田摩由美さん、町内障害事業者の佐藤貴裕さん、厚岸町保健福祉課長の阿部延昭さんが、委員となっています。

昨年11月から厚岸町より事業を委託されている成年後見実施機関ですが、適正な運営や事業展開等の方針の協議を行う厚岸町後見実施機関運営協議会を4月26日に開催しました。

協議会は、5名の専門家と関係者から組織し、法制度の専門家である弁護士、司法書士、後見人の実践者である社会福祉士、町内の障害福祉事業者に加え、実施主体の厚岸町からは保健福祉課長を委員として委嘱しています。

今回は、実際に法人後見が開催された事例等の活動報告や今年度開催する市民後見人養成講座について熱心な議論が交わされ、今年度の活動の指針となる内容を協議しました。

新たな職員採用と人事異動をお知らせします

事務局長に就任しました



事務局長
早川 知記

4月1日付けで厚岸町からの派遣により事務局長となりました。早川知記（はやかわともき）と申します。

これまでは町保健福祉課（あみか）で広く福祉にかかわる仕事をさせていただきました。

着任しました厚岸町社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的として様々な事業を行っていますが、加えて介護保険施設を含めた介護サービスを行うなど重要な役割も担っています。今後も皆さんが日々の暮らしのために安心して利用できる事業となるよう尽力していきますのでよろしくお願いたします。

人事異動



在宅介護課長
(兼)居宅介護
支援事業所長
奈尾 和哉



デイサービス
センター施設
業務課長
永川 浩志

新たに職員採用



デイサービス
センター
看護師
尾張 敬子



特別養護老人
ホーム心和園
介護員
加藤 香



デイサービス
センター
介護職員
馬場 菜摘



特別養護老人
ホーム心和園
介護員
會田 純也



総務地域課
臨時職員
大利智代美



指定訪問介護
事業所介護員
伊藤由弥子

福祉のまちづくりは皆さんの会費に支えられています



社協では、さまざまな地域福祉活動を展開していますが、その財源は公的な補助金・受託金とともに、会費制度に支えられています。

社協の会費制度

全国の多くの市町村社協では、「住民会員制度」として、全世帯の会員の加入をお願いしています。

社協会費には、一般会員会費と特別会員会費の2種類があります。(表1)

一般会員会費は、資金面から支えていただくサポーターを意味します。ボランティア活動などへの参加が難しくても、会員になることで、地域福祉に参加することができま

す。特別会員会費は、個人、企業、団体などに、一般会費とは別に会費を納入いた

だき。財政面で福祉活動に対する支援をいただいています。

会費の使い道

厚岸町社協の会費は、地域福祉の推進を目的に限定して、これらの事業を行うための事務費や事業費などに活用しています。

平成28年度会費報告

【企業・団体】

一号会員(五〇〇〇円)

Rスタジオ(株)／秋田歯科医院／厚岸漁業協同組合／厚岸町森林組合／厚岸プロパ(株)／厚岸湊石油(株)／厚岸木材工業協同組合／池田治

表1 社協の会費(平成28年度)

会費区分	会員数	会費(年)	摘要
一般会員会費 (1世帯500円)	3,162世帯	1,581,000円	自治会単位に取りまとめ
特別会員会費	1号会員(5,000円)	107件	535,000円
	2号会員(3,000円)	73件	219,000円
	3号会員(2,000円)	42件	84,000円
	4号会員(1,000円)	80件	80,000円
計	302件	918,000円	個人、企業団体などから
計		2,499,000円	

税理士事務所／磯田元気水産(株)／医療法人社団厚浜会うえだ歯科医院／医療法人社団田中医院／運上船舶工業(株)／遠藤プリントシヨツプ／大崎金物店／帯広日産自動車(株)／釧路日産厚岸店／北村商店／吉祥寺／釧路太田農業協同組合／釧路トヨペット(株)厚岸店／栗林電機

(株)／小林板金(株)／(有)曲さ酒井商店／桜亭／さくらハイヤー(株)／ささき乳販／燦来守・Q&Q／司法書士赤堀彰治事務所／真栄木材(株)／菅原亮司法書士事務所／鈴木旅館／セブンイレブン厚岸白浜店／第一水道工業(株)厚岸営業所／大地みらい信用金庫厚岸支店／大地みらい信用金庫松葉町支店／太平洋設備(株)厚岸営業所／タイヤセンターありはら／田崎土建(株)／土井木材(株)／東岸寺／道東建設工業(株)／肉屋きくち／はまストアー／浜野テント工業／藤田車輛整備工場／北海道マツダ販売(株)厚岸店／法華寺／堀建設(株)／纏鮨／マル勢影本工業(株)／丸弘水産(株)／三ツ輪ベンタス(株)厚岸工場／村川タイヤ商会／山崎土建(株)／山本菓子店／(株)厚岸調剤薬局／(株)あら川菓子司／(株)共和建設工業所／(株)近海食品／(株)サカイ／(株)佐藤工業／(株)大宝グループ／ゴット・スロットパーク／(株)丹野商店／(株)徳田薬局／(株)ナリテツ／(株)西口電機商会／(株)福原厚岸店／(株)ホンダオート厚岸／(株)前田食品工場／(株)丸一タバタ／(株)マルトク／(株)宮川時計電器店／(株)宮原組／(有)厚岸自動車工業／(有)厚岸製函／(有)厚岸清掃社／(有)池田経営サービス／(有)大場土木／(有)オートシヨツプなかかわ／(有)久保自工／(有)佐々木工務店／(有)大厚運輸／(有)中田採石工業／(有)平良木新聞店／(有)ミナミヤ

二号会員(三〇〇〇円)
NPO法人のんき村／あきた生花店／厚岸自動車整備センター(株)／厚岸地区砕石事業協同組合／厚岸味覚ターミナル・コンキリエ／一般社団法人地域福祉未来創造社／小笠原工務店／片岡電器商会／川端金物(株)／けらサービス／工房るうぷ／小松鉄工所／高橋電気管理事務所／トヨタカローラ釧路(株)厚岸店／中村開発(株)／中村小児歯科クリニク／ネットヨタ釧路(株)厚岸店／東倉車体興業／ベスト電器厚岸店／ホドノ／三浦自動車整備工場／やすき塗装／(株)五味石油／(株)マリンプラザ

さかの／(有)浅野石油／(有)厚岸印刷／(有)厚岸海産／(有)厚岸自販／(有)厚岸マイカーセンター／(有)サンケイ

三号会員 (二〇〇〇円)

いなば製麺所(有)／天道療法院／(株)黒田商店／(有)岩井商店

【個人】

一号会員 (五〇〇〇円)

朝日芳規／朝日芳史／安達由圃／市川淳一／上田幹夫／江幡満／大沼隆／大野繁嗣／柿崎多佳子／久保一將／小池文一郎／西條俊介／齋藤章彦／斎藤健一／酒井裕之／中野美津男／延原実／野呂達雄／馬場光男／宮原文憲／山本隆／若狭靖／若狭純子

二号会員 (三〇〇〇円)

會田周二／朝日尚子／朝日由美／阿部延昭／石澤由紀子／石塚徹／板屋英志／永川浩志／遠田稔之／大井由美子／大野利春／音喜多政東／尾張清一／葛西松子／桂川実／久保田真次／小島信夫／斎藤章道／佐々木暢彦／佐々木亮子／佐田靖彦

三号会員 (二〇〇〇円)

秋田裕子／阿部やよい／五十嵐愉美／稻垣聡／今村敏信／遠田恵子／亀井泰／川越一寿／倉部潤子／佐藤喜代子／佐藤智恵子／佐藤英樹／佐藤康彦／佐藤竜子／鈴木康史／高橋俊彦／武山悟／田崎清克／千葉孝俊／堤康夫／中尾利都子／鍋田明美／早川知記／福地玲子／布施英治／古川俊英／堀部誠／本川直己／真里谷隆／三浦克宏／水上拓／毛利達也／山崎晋爾／山根綾子／吉田經子／四戸岸毅／米内山紘輝／渡部貴志

四号会員 (一〇〇〇円)

會田昭人／曙勇司／阿部章子／石黒直基／石崎辰也／石澤隆／石嶋弘毅／石嶋裕司／石原かおり／稲井賢治

／今村拓士／梅本和法／江上圭／大下義孝／小笠原鉄雄／柿崎史裕／柏木由起子／金澤一弘／金橋隆治／金谷広行／亀井曜子／河合宏美／久保田湖子／熊崎農夫博／熊谷重美／車塚洋／小池裕子／高坂拓也／古賀榮哲／小林彰／小林壮司／小林真利子／櫻庭康江／佐齋光好／佐々木裕行／佐藤弘幸／佐藤浩之／佐藤めぐみ／澤田達利／澁谷辰生／清水勝信／清水琴美／菅原雪子／杉本裕樹／大門司／高瀬順一／高橋由紀子／丹野正喜／千葉隆行／塚田敦子／出越秀／中川公彦／中田修子／中野絹恵／中村明美／西谷内純一／萩尾貴／花田亜由子／平下哲也／福田伊三男／藤本曜大／布施丈弘／太刀野修／星野英明／堀幸人／本川明子／本庄将之／本間恵子／本間直人／本間美和／三浦博哉／三上昌樹／水野博嘉／宮川知香／諸井公／山城美奈子／山田佳廣／山林雄二／山本美由紀／余西弘希

『ふらっとニコニコ広場2017』開催のお知らせ

厚岸町社会福祉協議会では、町民同士が障がいの有無や年齢にとらわれず交流できる場として、ふらっとニコニコ広場を開催しています。

今年で6回目を迎えるこのイベントは、町内で活動する各団体やクラブの演奏披露、町内障がい事業所の生産品販売、軽食コーナー、縁日コーナーなど、子どもから高齢者まで楽しめる内容となっています。家族や友人を誘ってぜひ社会福祉センターに遊びに来てください。

- 日 時 7月23日(日)
10:30から14:00まで
- 場 所 社会福祉センター駐車場、大ホール他



昨年のイベント企画「SWEET☆BOX」の様子

ボランティア愛ランド北海道の参加者を募集します

全道のボランティア実践者やボランティアに関心をもつ方が一堂に集い、ボランティア活動における課題等について研究協議を行い、交流を深めることを目的とする、「ボランティア愛ランド北海道2017 in さっぽろ」が、8月5日に札幌市で開催されます。

このボランティア愛ランドは、北海道社会福祉協議会主催で、今年度は、「防災・災害」をテーマにした講演、シンポジウムが行われます。

1年に1度の機会ですので、ボランティア活動に興味がある方、ボランティア実践者は、ぜひご参加ください。



■開催日

8月5日（土）

■場 所

札幌市コンベンションセンター
(札幌市白石区東札幌6条)

■申込み方法

申込み先まで連絡ください。
氏名、住所等をお聞きします。

■参加費

参加費を当センターで負担します。参加にあたり、前泊または後泊を予定していますが、その場合、宿泊代及び食事代は自己負担になります。

■その他

①参加希望者には、後日、詳細のわかる資料を送付します。

②送迎対応します。送迎時間は参加者の取りまとめが終了次第、連絡します。

■申込み先

厚岸町ボランティアセンター
(社会福祉センター内)

総務地域課：杉本

TEL 52-7752

FAX 52-6044

ふまねっとサポーターを目指しませんか

ボランティアセンターでは、元気いきいき教室や自治会などのレクリエーション指導の際に、「ふまねっと」を実践しています。ふまねっとは、ちょっとした講習を受けることで、地域福祉活動の「受け手」から「担い手」として活躍が期待できるレクリエーションです。あなたもボランティア活動の一助のため、ふまねっとサポーターを目指しませんか。

■ふまねっと運動とは？

ふまねっととは、50cm四方のマス目でできた大きな網を床に敷き、この網を踏まないようにゆっくり慎重に歩く運動です。

■ふまねっと運動の効果

ふまねっと運動を行うことで、歩行速度、歩幅、歩数の改善、全身のバランスや認知機能の向上が期待できます。また、ふまねっと運動を通して地域との繋がりが深め、交流できる場として楽しめます。

■その他

ふまねっと運動1回にかかる時間は、1時間程度です。

■問合わせ先

厚岸町ボランティアセンター
(社会福祉センター内)

総務地域課：杉本

TEL 52-7752

〔右〕応用すると、手拍子や歌いながら行うことができる「ふまねっと」



なかよし

デイサービスセンター「夏祭り」のボランティアスタッフを募集します

厚岸町在宅老人デイサービスセンターでは、今年も、利用者みなさんに夏の雰囲気を感じていただけるよう「夏祭り」を5日間、開催します。

この「夏祭り」では、町民の皆さんに参加していただくことで、デイサービスセンターを身近に感じてもらおうと、期間中、

縁日や屋台コーナーをお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集します。

この機会に協力いただける方、デイサービスセンターをもっと知りたいという方がいらっしゃいましたら、お気軽にお問い合わせください。みなさんの参加をお待ちしております。



■日 時

7月17日(月)～21日(金)まで

※13:45集合、15:45終了予定

■依頼内容

物品並列、会場設営、綿あめ

やかき氷作り、ゲームコーナーなどの手伝いをお願いします。

■その他

- ①現地集合、解散とします。
- ②用意したはっぴを着ていただきます。
- ③申込みの際、氏名、電話番号、

協力できる日をお聞きします。

■問い合わせ先

厚岸町ボランティアセンター
(社会福祉センター内)

総務地域課：杉本

TEL 52-7752

FAX 52-6044

ボランティア活動助成金のお知らせ

《社会福祉助成金》

公益財団みずほ福祉助成財団では、ボランティア活動等を行っている団体への助成を行っています。

対象は、障害児者に関する事業及び研究で、先駆的・開拓的な事業及び研究を優先します。

■助成金額

事業総額の9割以内で、1件あたり20～100万円以内。

■助成期間

平成29年度開催の活動

■申請方法

ホームページ (<http://mizuhofukushi.la.coocan.jp>) から申込書をダウンロードし、必要資料を添付のうえ郵送提出。

■申込み締切

6月30日(金)まで

■その他

10月頃に選考され、助成の可否と助成額が決定になります。

■連絡先・申込先

公益財団法人

みずほ福祉財団事務局

〒100-0011

東京都千代田区内幸町

1-1-5

みずほ銀行内幸町本部ビル

TEL 03-3596-5633

※電子メール及びFAXでの申込みは受付していません





編集後記

■歌手の宇佐美さんが来園されましたが、やはりプロの歌声はすばらしかったです。会場の盛り上げ方もすばらしく、自分も自然と拍手や声を出して歌ってしまいました。今年も地域の皆様に協力をいただき、入所様の笑顔を観ていきたいです。(井口)

■先日、町老連女性部交流旅行に随行し、東藻琴芝桜公園に行ってきました。桃色のじゅうたんが一面に広がっておりとても綺麗で感動！最近忙しさにかまけ、日々移りゆく素晴らしい景色を見ているようで見ていない気がします。地域福祉に携わって三年目。時々立ち止まり振り返りながら、今できる事に力を注いでいきたいと思います。(柏木)

厚岸町社協広報誌

しゃっきー

2017. 6/No. 157

【編集】 広報委員会(以下、委員)
奈尾 和哉 五十嵐愉美
米内山紘輝 山城美奈子
杉本 裕樹 井口 新一
柏木由起子 小笠原晶子

社会福祉法人 厚岸町社会福祉協議会

〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地

厚岸町社会福祉センター内

TEL 0153-52-7752

FAX 0153-52-6044

mail info@akkeshishakyo.or.jp

URL http://akkeshishakyo.or.jp/

寄付・寄贈ありがとうございます(3月～5月)

【寄付金】▼一般寄付 塚田二三雄さん 10,000円〔心和園に〕

【寄贈品】▼法人運営 (株)ツルハホールディングス・ピップ(株)／車いす、厚岸プロパン(株)／古切手、大地みらい信用金庫厚岸支店／古切手、塚田和子さん／古切手 ▼心和園 沼岡薫さん／トイレットペーパー、村上清美さん／紙おむつ、高橋富士夫／バスタオル、厚岸かぐら同好会／ティッシュペーパーほか、釧路美容協会厚岸支部／ティッシュペーパー

寄付・寄贈を受けた場合は…

寄付金や寄贈品は、地域福祉を推進する貴重な財源となっています。寄付等をいただく場合は、寄付者の意向が反映できるように「だれのために」「どのような事業に」など、希望する使い道を確認させていただきます。

また、氏名等を本誌に掲載して良いかの可否も確認しています。

今後とも趣旨賛同のうえ、ご協力をお願いします。

レクリエーション紹介

エピソード②

社協では、施設や事業でさまざまなレクリエーションを実施しているほか、指導職員の派遣も行っています。前回に引き続きシリーズで、楽しめるレクリエーションを紹介します。

『落ちた・落ちたゲーム』

リーダーを決めて、みんなで一緒に「♪おちた、落ちた。なーにが落ちた？」と歌いながら手拍子します。

「リンゴ!」「かみなり!」「げんこつ!」など、リーダーが一つ言います。言ったもの

が落ちてしまったら…。「リンゴ」であれば手のひらでキャッチするように、「かみなり」であればおへそを隠し、「げんこつ」であれば頭をおさえる。といった真似っこをしてみましょう。

みなさんのお題に合せたいろいろな反応をみることで大変盛り上がります。また、お題や動作を考えることで脳の活性化にもつながります。

ぜひ、楽しんで取り組んでみてください。

■問合わせ先

社協総務地域課 ☎52-7752



なーにがおちた♪ かみなりがおちた～、頭をおさえろ～